



(令和6年5月1日現在)

所在地	〒558-0047 住吉区千鉢1-5-22		
電話	06-6691-2131	F A X	06-6691-6892
U R L	http://swa.city-osaka.ed.jp/swas/index.php?id=j732660		
校長名	堀 展久		
生徒数	542名	教職員数	44名
学級数	22学級(うち特別支援学級8)		
標準服	ブレザー・ポロシャツ		

## 学校概要

三稜中学校は、昭和22年4月1日に大阪市立住吉第三中学校として創立、その後、昭和24年5月1日に大阪市立三稜中学校と改称され、現在に至っています。卒業生は約2万7千人を超え、在校生の保護者や祖父母までもが本校の卒業生であることが多く、歴史と伝統のある地域に根ざした学校です。学校名の由来は、墨江・清水丘・遠里小野の三つの小学校を通学区とする三角形の頂なる中学校、それに、こうごうしい威光と尊厳な勢いを示す『稜』の字と元の三中の名を生かし、「美と愛と厳かな光をそなえて巣立ち成人していく卒業生に栄えあれ」と祈願して名づけられました。

## 教育目標

自ら学び考える力をそなえた心豊かな生徒の育成をする。  
生徒・保護者(地域)・教職員が信頼で結ばれ、生き生きと活動する活気あふれる学校をつくる。

## 校長メッセージ

「誠実」「協和」の校訓のもと、「何ごとにも真摯に取り組む生徒」「自ら求めて学び、正しく判断できる生徒」「自他を尊重し行動できる心豊かな生徒」の育成をめざしています。

また、「授業改善により、基礎・基本の定着を図る」「学力補充や学習方法を工夫し、自ら学ぶ意欲と態度を育成する」「基本的な生活習慣の確立を図る」「生徒会活動・学級活動・部活動の充実を図る」「規律ある態度と互いに高め合う集団を育成する」「自主性・協調性を育み、人権感覚豊かな生徒を育成する」を重点に教育活動を進めています。

子どもたちが笑顔にあふれ、一人一人の活躍の場がある学校づくりに、また誰からも信頼される学校づくりに、教職員一同、力を合わせて取り組んでいます。今後とも本校の教育活動推進に、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

子どもたちが活動する姿は、学校ホームページで随時紹介していますので、ぜひご覧ください。

## 学校行事

- 4月 入学式、始業式、部活動編成、全国学力学習状況調査、家庭訪問
- 5月 府立大阪南視覚支援学校との交歓会、中間テスト、3年修学旅行
- 6月 3年保護者進路説明会、2年職場体験、期末テスト、校外学習
- 7月 高校出前授業、保護者懇談会、終業式
- 8月 平和登校日、始業式、夏休み課題テスト
- 9月 チャレンジテスト、文化祭(音楽コンクール)
- 10月 中間テスト、運動会
- 11月 校外学習、期末テスト
- 12月 保護者懇談会、終業式
- 1月 始業式、百人一首大会、新入生保護者説明会
- 2月 私立高校入試、公立高校特別選抜入試、学年末テスト
- 3月 公立高校一般選抜入試、卒業式、修了式

## 学校協議会会長メッセージ

三稜中学校は、大阪市立住吉第三中学校として昭和22年に開校し、今年で76年目となります。昭和24年に大阪市立三稜中学校と改称し、昭和47年に現大阪市立大和川中学校、昭和53年に大阪市立墨江丘中学校が分離し現在に至っています。

三稜中学校は、大阪市立南住吉小学校、大阪市立大空小学校の2校とともに、地域に支えられながら地域に根ざした教育活動を推進しています。これからもさらに充実した教育活動が推進できるよう協議会会長として、地域・保護者とともに教育力を高め、発揮することができるように皆様とともに努力していきたいと考えております。

今年度も順調に教育活動が推進されるように第1回学校協議会を実施しました。具体的な形として、協議会の折に提示されました「運営に関する計画」について説明があり、昨年度の分析・検証を十分に取り入れ今年度に生かされることを確認し、本協議会としても学校の教育活動を支援していきたいと考えております。

## 沿革

- 昭和22年4月 大阪市立住吉第三中学校として開校
- 昭和22年4月 創立開校式並びに入学式挙行
- 昭和24年5月 校名を大阪市立三稜中学校と改称
- 昭和32年2月 校旗・校歌制定
- 昭和32年4月 創立10周年記念式挙行
- 昭和52年11月 創立30周年記念式挙行
- 昭和59年4月 新体育館兼講堂完成
- 昭和61年2月 格技室完成
- 平成元年12月 パソコン教室設置
- 平成9年11月 創立50周年記念式挙行
- 平成28年11月 創立70周年記念文化祭

## 部活動

### 【運動部(7)】

軟式野球部・サッカー部・陸上競技部・男子バスケットボール部  
女子バスケットボール部・バドミントン部・ソフトテニス部

### 【文化部(5)】

吹奏楽部・美術部・読書部  
家庭科部・茶道部

## ▶▶ 運営に関する計画

### 【安全・安心な教育の推進】

- 1 年度末の校内調査における「学校生活は楽しいですか」に対して、肯定的に回答する生徒の割合を87%以上にする。
- 2 年度末の校内調査における「命や人権の大切さについて考える学習がある」に対して、肯定的に回答する生徒の割合を96%以上にする。
- 3 年度末の校内調査における「将来の夢や目標を持っていますか」の項目について、肯定的に答える生徒の割合を69%以上にする。

### 【未来を切り拓く学力・体力の向上】

- 1 全国学力・学習状況調査の各教科の標準化得点(全国平均を100とする)を、昨年度より向上させる。
- 2 全国体力・運動能力、運動習慣等調査の体力合計点を、大阪市平均以上にする。
- 3 年度末の校内調査における「朝食を毎日食べていますか」に対して、食べていないと回答をする生徒の割合を5%以下にする。
- 4 年度末の校内調査における「授業はわかりやすく楽しいですか」に対して、肯定的に回答する割合を85%以上にする。

### 【学びを支える教育環境の充実】

- 1 令和7年度末の全国学力・学習状況調査の「学習の中でコンピューターなどのICT機器を使うのは勉強の役に立つと思いますか」の項目について肯定的な回答を95%以上にする。
- 2 令和7年度には、ゆとりの日については、週1回以上設定する。
- 3 令和7年度の校内調査の「読書は好きですか」の項目について、肯定的に答える生徒の割合を70%以上にする。
- 4 令和7年度末の保護者アンケートの「学校は家庭・地域との連携を密にとっている」の項目について、肯定的に答える保護者の割合を増加させる。

## ▶▶ 令和5年度全国学力・学習状況調査の結果から明らかになった現状(調査対象:令和5年度の中学3年生)

### 【平均正答率(%)】

国語	数学	英語
71	49	44

【国語】全体の平均正答率は全国平均を上回ったが、記述式での解答の正答率の低さが課題である。

【数学】「関数」の領域において、全国や府の平均正答率と比較して、特に低く課題である。

【英語】全国と比較して、「聞くこと」の領域において、「読むこと」「書くこと」よりも平均正答率の下回り幅が大きく課題である。

## ▶▶ 令和5年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果(調査対象:令和5年度の中学2年生)

### 【種目別平均値】

項目	握力(kg)	上体起こし(回数)	長座体前屈(cm)	反復横跳び(回数)	持久走(秒)	20mシャトルラン(回数)	50m走(秒)	立ち幅とび(cm)	ボール投げ(m)	体力合計点(点)
男子	28.32	26.37	45.49	50.92		79.16	8.25	191.65	19.42	40.22
女子	24.29	22.84	42.34	44.67		49.81	8.86	162.44	11.62	45.51

今年度の全国体力・運動能力、運動習慣等調査における体力合計点は男女とも全国、大阪市平均に対して下回る結果であった。特に男子は50m走と立ち幅とび、女子は長座体前屈、反復横跳び、立ち幅とびに課題がある。運動習慣等調査での1週間の総運動時間が420分以上の生徒の割合は男子は全国平均並みで、女子は全国平均より4%以上高い。しかし60分未満の生徒の割合が、男女とも全国平均より高く2極化傾向が見える。

【P75に全国・大阪市平均を掲載。ご参照ください。】